

“地域”に寄り添い“未来”に繋ごう

なんさい

nansai



トップニュース

自己改革実践プロジェクトチーム「Nプロ」発足！

特集

【国消国産月間】県内JA生産者の声



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで
広報誌「なんさい」が
見られます。

※スマートフォンのカメラを
かざすとURLが表示されます。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

2025
10

CONTENTS

表紙の紹介……………	2	みんなの広場……………	6・7
トップニュース		特集 【国消国産月間】	
自己改革実践プロジェクトチーム		県内JA生産者の声……………	8・9
「Nプロ」発足！……………	3	営農情報……………	10・11
カメラニュース……………	4・5	生活情報……………	12・13
		お知らせ……………	14・15・16

JA南彩公式LINE「ショップカード」がスタート!

10月1日から「LINEショップカード」のサービスが始まりました!
直売所で1,500円以上のお買い物をすると、スタンプが1個たまります
(1日1回まで)。スタンプが12個たまると、その日から使える「割引クーポン」
をプレゼント♪

まだ登録していない方は、ぜひこの機会に「JA南彩LINE公式アカウント」
を友だち追加してみてください。スタンプをためて、お得に楽しくお買い物
しましょう!



まずはJA南彩を
友だち登録!



LINEメニュー



※ショップカードイメージ

自己改革実践プロジェクトチーム 「Nプロ」発足！

9月8日、次期中期計画を確実に実践すること、そして持続的な組織づくりを目指すため、階層別・業種別職員で構成する自己改革実践プロジェクトチーム「Nプロ」を発足しました。同プロジェクトは、自主的に集まった職員が多く参加し、主に「JA南彩が抱える問題や課題の解決」「新規事業やイベントの企画」などを行っていきます。



任命式



意見を交わすプロジェクトメンバー

「Nプロ」とは？

Nansai (南彩)、New (新しい)、Next (次へ)、News (お知らせ)、Near (身近な)、Need (必要)、Nurture (育成)
JA南彩に必要な“N”を導くプロジェクトになろう！という強い想いが込められています。

リーダー紹介

プロジェクトは3つのチームで構成され、それぞれにチームリーダーが任命されました。さらに、勝田係長がプロジェクトリーダーも兼任し、全体の取りまとめを行います。

JA南彩初のプロジェクト。
働きやすい環境づくりや組合員さんが安心して利用出来る、より良い農協にするため

に、何をしたらいい
のかをメンバーで話
合い、次世代へ
つなぐ新しい
JAづくりを
実現させます。



勝田 真紀 プロジェクトリーダー
(岩槻城南支店渉外)

Nプロのチームリーダーと
して、職員一人ひとりの声を
大切にしながら、組織全体の
課題解決と成長に向
けて取組んでいきま

す。一歩ずつ成果
を積み重ねられ
るよう、全力
を尽くしてい
きます。



小川 裕大 リーダー
(営農部営農支援課TAC)

プロジェクトチームを立ち
上げた意義をしっかりと理解し、
メンバーと力を合わせて積極
的に取組んでいきます。

そして、JA南彩が
将来に向けて成長
できる組織にな
るよう、全力で
頑張っていき
ます。



生田目 健一 リーダー
(春日部支店渉外)

国政に要望書を提出

8月20日、ＪＡ南彩とＪＡ南彩アグリスト（青年部）は東京・永田町の国会議員会館を訪問し、要望書を提出しました。東野ひでき参議院議員に対し、食料・農業・農村基本法の改正に伴う農業者支援を求め、食料安全保障の確立や資材・エネルギー価格高騰対策、適正な価格形成の実現などを要望しました。菊池組合長は「農業者が安心して営農を続けられるよう、現場の声を国政へ訴え続けたい」と話しました。



東野ひでき参議院議員(左から4人目)に要望書を渡す
菊池組合長(同3人目)とＪＡ南彩アグリスト中村部長(同5人目)

ＪＡ南彩 梨（彩玉）品評会 武井さんが最高賞

8月26日、菖蒲南支店でＪＡ南彩「梨（彩玉）品評会」が開かれました。管内の生産者から29点出品され、最高位となるＪＡ埼玉県中央会会長賞には、久喜市の武井誠さんが選ばれました。

審査は、形状・色・外皮の状態などを確認し、上位6点と入賞3点を決定しました。

また武井さんは、翌27日に開かれた埼玉県果実連合会主催「第11回彩玉なし共進会」においても、県内35点の出品の中から埼玉県議会議長賞を受賞しました。武井さんは「今年は猛暑や少雨といった異常気象の影響で、例年のように大きさをそろえるのに苦労しました。そんな中でＪＡと県の両方で評価していただき本当にうれしいです。これからも気象の変化に対応しながら、品質の高い梨を消費者の皆さまにお届けできるよう努力していきたいです」と話していました。

そのほか「第11回彩玉なし共進会」受賞者は次のとおりです。
埼玉県農林部長賞＝江原浩之さん、埼玉県農業技術研究センター所長賞＝尾野孝さん、全農埼玉県本部運営委員会会長賞＝稲葉忍さん、春日部農林振興センター所長賞＝渡邊仁さん、鈴木静さん

受賞された皆さま、おめでとうございます。



受賞した武井さん夫妻

米検査が始まりました！！

9月2日、白岡ライスセンターで令和7年産米の初検査を行いました。当日は「コシヒカリ」768袋、「彩のきずな」218袋（1袋30kg）が持ち込まれました。

検査は、農産物検査員の資格を持つ職員が担当し、形質や色、被害粒の有無などを基準に格付けしました。今年は高温の影響で一部に白未熟粒が見られましたが、カメムシ類による斑点米の発生は最小限にとどまりました。

菊池組合長は「資材価格の高止まりや異常気象など厳しい条件の中でも、多くの新米を出荷いただき感謝したい。今後も集荷量の確保と販売強化に努めていきたい」と話しました。

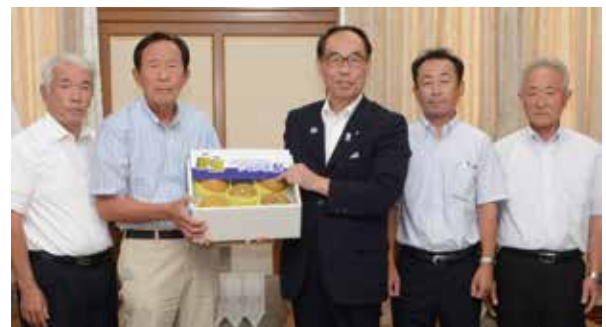


目を凝らす農産物検査員

大野知事に表敬訪問

9月3日、ＪＡ南彩梨選果センターのセンター長やＪＡ南彩の役職員が埼玉県庁を訪問し、大野知事に日頃の農業振興への取組みに対する感謝の意を伝えるとともに、特産品の梨「彩玉」を贈呈しました。

大野知事（左から3人目）に「彩玉」を贈呈する
ＪＡ南彩梨選果センター関係者▶





全国梨選手権で輝く 埼玉の「彩玉」

9月3日、日本野菜ソムリエ協会主催の「第4回全国梨選手権」が開催されました。全国の産地から47品が出品され、久喜市の梨の大澤農園さんの「彩玉」が金賞に輝きました。大澤さんは「第2回から3年連続の受賞となり、とても嬉しいです。県独自品種の『彩玉』の知名度がさらに高まり、地域の活性化に繋がってほしい」と喜びを語りました。

また白岡市のアルファインノベーション株式会社さんの「彩玉」も銅賞を受賞しました。全国梨選手権では第2回から、埼玉県が生産者が毎回最多受賞を果たしており、県産梨の評価の高さを示しています。



◀梨の大澤農園さんで、大きい梨ができました



3年連続受賞された大澤さん

りんご狩り&きのこ料理で秋を満喫!

9月9日、JA南彩年金受給者 日帰り旅行『秋の味覚を先取り!りんご狩り&きのこ料理を満喫する長野日帰りの旅!!』が行われました。

昨年の参加者数99名を大きく上回る144名の方にご参加いただき、今回が初の試みとなったりんご狩り体験をメインに、きのこづくしの昼食と道の駅での買い物を楽しんでいただきました。

参加者は「赤くて大きいりんごが沢山実っていて驚いた」と話していました。



りんご狩りを楽しむ参加者

シャインマスカット品評会

9月11日、宮代支店で「ぶどう(シャインマスカット)品評会」が開かれました。管内の生産者から出品があり、最高位のJA埼玉県中央会会長賞には、春日部市の大塚祐臣さんが輝きました。審査では、形状や色・粒の揃い、外皮の状況などが確認され、上位5点と入賞2点が決定しました。

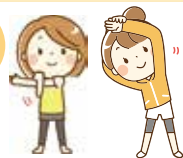
営農部水戸部技術参与は「猛暑の影響が懸念されましたが、粒の揃った美しい色と甘みのあるぶどうが育ち、審査では高い評価を得る結果となりました」と話しました。



品質を評価する審査員

菖蒲支部

女性部



8月28日、菖蒲南支店にて整体ストレッチ教室を開催しました。

部員6名が参加し、佳整体の原田佳子先生による指導のもと、心も体もリフレッシュできました。



参加者募集中です!

おやこ 味噌づくり教室

12月6日(土) 14:00~

会場 JA南彩本店会議室

定員 先着10組

参加費 1組 1,000円

問合せ先 営農部 担当 石川

TEL 048-720-8092

彩農あい!



みんなの広場

みやもと りょうすけ
宮元 亮介さん
(久喜市)

宮元さんはこれまでいろいろな仕事を経験してきましたが、「自分で納得できる野菜をつかって消費者に届けたい」「若い世代からも憧れられるような農家になりたい」との思いから、2024年に宮代町農業担い手塾*へ入塾しました。現在も塾生として技術や知識を学びながら、宮代町東条原の4.7反の圃場でブロッコリー、カリフラワー、ナス、オクラなど、季節に合わせて3〜4種類の野菜を育てています。

栽培のこだわりは、有機肥料のみ使用し、病害虫対策も必要最低限にとどめ、できる限り自然の力を活かした栽培をすることです。さらに、肥料会社の協力を得て完熟鶏糞を堆肥として活用するなど、土づくりにも力を注いでいます。



「思うように育たなかったり、失敗で無駄が出てしまうこともあります。でも自然が相手だからこそ、臨機応変に対応することが大切だと思っています」と語る宮元さん。

試行錯誤を重ねながらも、お客さまから「おいしい!」と喜ばれる野菜づくりに日々挑戦しています。

将来は、「数種類の野菜を安定して出荷し、販売や加工にも挑戦したいと考えており、規模を拡大し、いずれは法人化を目指して地域に貢献していきたいです」と笑顔で語ってくれました。

(田崎通信員)

※宮代町農業担い手塾…宮代町内で就農を希望する方を塾生として受入れ、栽培技術などの実践研修を通して、農業経営者として早期に自立・定着するための支援を行っています。(参考:宮代町HP)



応募作品について

JANA南彩広報誌(令和8年1月、4月号掲載予定)及び公式HP、公式SNSにて掲載させていただきます。また応募作品に関する著作権および使用権等は、すべてJANA南彩に帰属します。応募者は、作品が広報誌および公式HP、SNS等を使用されることに同意したものとみなします。

年間大賞

期間中に応募いただいた作品から年間で優秀賞を決定し、入賞者には記念品を贈呈いたします。

※年間大賞は令和8年発行のJANA南彩広報誌及び公式HP、公式SNSにて発表いたします。

※掲載及び年間大賞はJANA南彩内部で審査いたします。

募集期間

令和7年6月2日〜令和8年2月27日(必着)
ハガキに①〜⑦必要事項を明記し、応募先住所までお送りください。

応募方法

※応募は、1人2作品まで
※応募者本人が作成した未発表のオリジナル作品に限ります

応募先

①作品 ②お名前(フリガナ) ③ペンネーム
④年齢 ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号
〒344-0064 春日部市南2丁目4番30号
JANA南彩企画管理部ふれあい広報課川柳係まで
応募作品や受賞コメント等、本コンクールにかかる著作権・使用権等の全ての権利はJANA南彩に帰属します。

川柳

応募作品発表

テーマは

「食」と「農」

農廃れ 錆びた鍬にも 父母の愛

俊男さん

物価高 家庭菜園 手助けに

ペンネーム トシパー

おにぎりが 白さ輝く 米不足

美佐子さん

農業は いただきますと 言えること

ペンネーム ココア

みんなで語ろう！ 未来のJA・地域のこと

組合員との対話集会

－ 自己改革の実践に向けた対話集会を開催します －

JA南彩では、新たな「中期3か年計画」に基づき、10年先の将来を見据えながら、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標として掲げています。

これらの目標を実現するために、「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力」を原点とし、「食料・農業戦略」「組織基盤強化・地域活性化戦略」「経営基盤強化戦略」「広報戦略」の4つの戦略に取り組んでいます。

このたび、自己改革の取組状況や今後の方針をお伝えするとともに、組合員の皆さまからのご意見を伺う場として「対話集会」を開催いたします。

ぜひご参加いただき、率直なご意見をお聞かせください。

開催日時・場所

対象地区	日 時	場 所
岩槻地区	令和7年11月 6日(木) 10:00～	岩槻城南支店
春日部地区	令和7年11月14日(金) 14:00～	本店
蓮田地区	令和7年11月 6日(木) 14:00～	蓮田支店
宮代地区	令和7年11月 7日(金) 10:00～	宮代支店
白岡地区	令和7年11月 7日(金) 14:00～	旧 日勝支店 (JAエネルギー埼玉東部営業所)
久喜地区	令和7年11月13日(木) 10:00～	久喜江面支店
菖蒲地区	令和7年11月13日(木) 14:00～	菖蒲南支店
お問合せ先	各支店までお問合せください 8:45～15:00(土・日・祝日を除く)	

参加資格

JA南彩の組合員(正・准組合員)の方が対象です。

申込方法

お電話または参加申込書にて支店窓口へお申込みください。

定員 **先着20名**

申込締切 **10月24日(金)**



当選者の皆さまお待たせいたしました。
当選品の新米「彩のきずな」をお届けします!



令和7年6月より販売開始した消費者応援キャンペーン「懸賞品付定期貯金きずな」は、多くの皆さまにご好評いただき、ありがとうございました。8月に抽選を行い当選者が決定しましたので、当選した皆さまには、JA南彩の職員が10月中旬～下旬に美味しい新米をお届けします。

今後も定期貯金の金利上乗せなどのキャンペーンを予定しておりますので、ぜひご利用ください。

- ①令和7年～JAあさか野青年部部長、
新座市農業委員会委員所属
②サトイモ、ニンジン、ホウレンソウなど

正直、農業は好きじゃないと続けられない、安定とは程遠い職業、というのが本音です。天候との戦いを乗り越え、やっと収穫した作物が、市場の価格変動によって二束三文にしかならないこともあり、経費を引くとほとんど手元に残らない悔しさがあります。

一番は、安定した価格で買い取ってもらえること。そして、普段皆さんが食べている農作物ひとつひとつに、生産者の多くの苦勞が詰まっていることを知っていただけたら嬉しいです。



JAあさか野

新座市あたご
しみず てるぞう
清水 徹三さん(52)

- ①令和4年～幸手市農業後継者部会副代表、令和5年～幸手市稲作研究会会長、令和7年～幸手市有機農業推進協議会会長
②米 30%

私たち稲作農家は、気候変動や担い手不足など生産環境が厳しさを増す中でも、安全・安心でおいしいお米を消費者の皆さまに届ける責任を胸に、日々努力を重ねています。自然と向き合う営みは決して容易ではありませんが、皆さまの「おいしい」の声が何よりの励みです。豊かな田園風景と食文化を次世代へつなぐため、地域の担い手としての誇りを持ち、一粒一粒に心を込めて農業に取り組んでいます。

JA埼玉みずほ

幸手市天神島
合同会社Enoki Rice
うへ たけ かず ひさ
植竹 一寿さん(55)

- ①令和5年～JA南彩理事・JA南彩アグリスト(青年部)所属
令和7年～埼玉県果実連合会副会長
②梨 約1%

近年の異常気象による猛暑や、資材・肥料の価格高騰など厳しい環境が続いていますが、丹精込めて育てた梨を“待っていました”と声をかけていただけたことが、何よりの励みです。栽培には一つ一つこだわりを持ち、品質の高い梨をお届けできるよう日々工夫を重ね、愛情を注いでいます。農業は苦勞も多いですが、消費者の皆さまに喜んでいただく瞬間に大きなやりがいを感じます。国産農産物を選んでいただくことが、私たち農家の力となり、地域の農業を守ることにつながります。国消国産の輪が広がることを願い、これからも誇りをもって梨づくりに励んでまいります。



JA南彩

久喜市蒲溝町上大崎
梨の大澤園
おお さわ かず き
大澤 一樹さん(49)

- ①令和2年～JAさいたま農業後継者理事
令和3年～5年 JA埼玉県青年部協議会委員長
②イチゴ、露地野菜 約1%

私が県の委員長になった頃にちょうどコロナウイルスが流行り出して、米の減反が叫ばれ、そして今、米価をめぐって混乱が続いています。良く言えば、今まで農業に関心なかった人がこちらを気にし始めたとも言えます。ただ、赤字なら辞めればいいのに、と思われているのは、悲しいです。私たちは消費者の食を守っている、農地を守っているのだと自覚する必要があるし、営農の手を止めるわけにはいかないのです。若い人が魅力を感じるような、尊敬できるような“カッコいい”農家でありたいと考えています。農家が元気で頑張ればJA職員もやりがいが出て、お互いにとっていい関係になると思います。



JAさいたま

さいたま市見沼区
もり た やすひろ
森田 泰弘さん(54)

- ①令和3年～JA越谷市園芸部部长
②コマツナ 約10%、カリフラワー 約20%

肥料・農薬・資材の価格や人件費が高騰する中、野菜の値段は上がってきていません。主要品目のコマツナは一年を通して市場へ契約出荷をしていますが、近年の異常気象による影響も大きく、契約出荷数量を確保すること大変苦勞しています。そんな中、繁忙時期に栽培が上手く回せた時や、出荷先(学校給食)や知人から野菜の出来栄を褒められた時、おいしかったと言われた時にやりがいを感じています。消費者の方には、一年を通して野菜を買えるありがたさや苦勞を知ってもらい、価格面においてもご理解いただけたら嬉しいです。



JA越谷市

越谷市小曾川
フジ園芸
ふじ い みつ き
藤井 光樹さん(42)

- ①令和5年～JAほくさい監事・行田豆吉クラブ代表
②米 約25%、小麦 約10%、ビール大麦 約11%
行田在来枝豆「さきたまめ」約25%

義父が高齢になったため、JAを退職し専業農家になりました。育苗や田植えは重労働で、猛暑下の除草や追肥は体力勝負です。大変な作業ですが、消費者においしいお米を届け、日本の食卓を守っているという誇りもあります。最近の米価格の高騰は私も驚いていますが、適正価格を考える良い機会だとも思っています。また「さきたまめ」は、仲間と土づくりや肥料などの情報交換をしながら品質向上に努めています。これからも、国消国産を旗印に「さきたまめ」を後世につなぐことに尽力します。

JAほくさい

行田市荒木
(株)ノムラファーム
こまつ ひろ ゆき
小松 裕幸さん(55)

- ①令和元年～吉川米の会会長
令和3年～JAクラブ副会長
②米 約130%、ナマズ養殖
農業を続けることは決して楽ではありませんが、「おいしいお米を届けたい」という想いが私たちの原動力です。吉川市では特別栽培米を「吉川のしずく」としてブランド化し、圃場ごとに測った食味が80以上のお米だけを選んでいます。標準が65とされる中で、この数値は品質への自信そのものです。

今年は7月末から雨が少なく水の確保に苦勞しましたが、香りが豊かで甘みがあり、もっちりとしたお米に仕上がろうと全力を注ぎました。ぜひ新米を味わっていただき、日本の農業を支えてくださると嬉しいです。

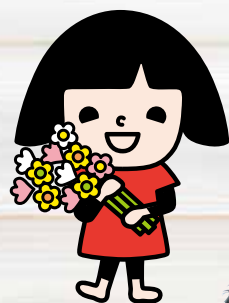
JAさいかつ

吉川市三輪野江
農事組合法人 吉川受託協会
ひぐらし よし あき
日暮 美明さん(55)



特集

国消国産月間



©みんなのよい食プロジェクト

JAふかや

深谷市柏合

塚越 健一さん(48)

- ①令和7年～JAふかや
深谷ゆり部会会長
- ②LAユリ 約120畝

日本のユリ生産者の球根は、オランダからの輸入がほとんどです。日本国内の生産資材等の価格高騰に加え、オランダ国内の情勢の変化による値上がりの影響を受け、厳しい状況が続いています。また、近年の猛暑の影響で、通常の栽培方法では良質なユリを作ることは難しく、生産者は高温に強い品種を試験的に栽培して選定したり、遮熱材やミストを使って栽培するなど様々な取り組みをしています。

そんな中でも、秀品が作れると非常に嬉しく、市場などからお褒めの言葉をいただく励みになります。より良いものが作れるように努力していますので、ぜひ手に取っていただき、1本でも家に飾ってもらえると嬉しいです。

- ①令和6年～JAくまがやアグリユース会長
令和7年～JA埼玉県青年部協議会副委員長
- ②米 11畝、小麦 13畝、ブロッコリー 1畝

暑い街として有名な熊谷市で、米麦や露地野菜を生産しています。日々、農業の根幹である土づくりに重点を置き、真剣に農業に取り組んでいます。私は、農家の「家」は化学の「化」と考えています。年々暑さが増えている気候変動へのアプローチとして、土壌診断を有効活用し、農産物が育ちやすい環境を整えるため、適正な土づくりを行っています。

今後も、作物の収穫量増加や品質向上に努め、多くの消費者に満足してもらえる農産物づくりを心がけていきたいです。

JAくまがや

熊谷市玉井
鯨井農場

鯨井 義之さん(44)

JA埼玉ひびきの

上里町七本木

白須 貴裕さん(45)

- ①令和元年～2年
上里一元出荷協議会白菜・
キャベツ部会会長
- ②ハクサイ 6畝
ブロッコリー 6畝、ネギ 2畝

上里町のハクサイの生産は、JAの系統出荷で県内の8割以上を占めるほど。そんな一大産地を支える担い手であることに誇りを持って、日々農業に励んでいます。また、若手が部会の運営に積極的に参加し、それをベテランが支えるという、世代間で良い連帯ができていますし、JAと有志農家が協力してJ-GAPの取得に取り組むなど、とても活気のある地域でもあります。

酷暑などの天候不順が経営に大きな影響を及ぼしていますが、私たち生産者は様々な努力をして消費者の皆さんのもとに野菜をお届けしています。皆さんには野菜をいっぱい食べてもらうことで、産地を応援していただきたいです。

- ①平成28年～
JA埼玉中央吉見町主穀研究会理事
令和4年～吉見町温直水稻栽培研究会会長
- ②米 約13畝、小麦 約2畝

農業関係の会社を退職後、2011年に親元就農しました。県認証特別栽培にも取り組み、品質と食味にこだわった安全・安心な米作りを実践しています。肥料や農薬、資材、燃料代が上がっている中ではありますが、受け継いだ田んぼを守っていくため、また、おいしいお米を楽しむにしてくれている方のために、精一杯頑張っています。ぜひ、米価への価格転嫁は理解してほしいなと思います。

JA埼玉中央

吉見町南吉見

小池 貴史さん(47)

- ①平成28年～JAちちぶ園芸部会所属
令和3年～同部会青年部長
- ②キュウリ 20畝、トマト 2畝

地域ブランドの「秩父きゅうり」は春・秋作でハウス栽培を行い、市場出荷しています。このキュウリは個人ではなく、部会で出荷しているため、部会全体で品質向上に取り組んでいます。私が青年部長を務めるこの部会は広い年齢層が所属していて、講習会も他産地に負けないくらい熱心に行っています。きっちりした栽培・規格講習会、出荷時の厳しい検査により、高い評価を得ています。

ベテランと若手が共に高め合いながら頑張っていますので、ぜひ買って食べて応援してもらいたいです。

JAちちぶ

秩父市太田
石橋農園

石橋 修さん(53)

- ①令和7年～JAいるま野青年後継者組織連絡協議会会長
- ②ナス、ホウレンソウ、ニンジンなど約3畝

資材等の価格は従来と比較して約3倍にもなっているのが現状です。近年の猛暑・水不足に対して、追加で井戸を掘るなどの対応もしました。農業を取り巻く環境は依然として厳しいですが、それでも私は地元の「旬」で新鮮な野菜を消費者にお届けするため、安全・安心に食べられる野菜をお届けするため、日々農業に励んでいます。

農産物は「スイッチを押せば出来上がり」でもなければ、作ったものの全てが商品になるわけでもありません。毎日、農家が我が子のように大切に愛情を込めて農産物を育てていることを知っているだけで、我々の励みにもつながります。

JAいるま野

鶴ヶ島市藤金
黒岩農園

黒岩 一太さん(41)

県内・生産者

農業を取り巻く状況は依然と生産者について知る機会も十分では県内各JAの代表者からのメを、生産者の訴えを、ぜひ感じ





※縞葉枯病
(出すくみ穂)



※縞葉枯病
(再生株の発病)



※硫化水素等が原因の
根腐れによる生育障害

2 畦畔や雑草地等の草刈り

斑点米イネカメムシ類の生息場所となっているイネ科雑草は、強く刈り込むとより繁茂しようとする特徴を持っています。そのため、地際から草刈りを行うと、逆にイネ科雑草の優占度が高まる可能性があります。草刈りの高さを地上10cm程度にすることでイネ科雑草の勢いを弱め、イネ科雑草を減少させることが期待されます。

3 イネカメムシの越冬場所

埼玉県病害虫防除所の「イネカメムシ越冬状況調査結果」によれば、県内の多くの地点で越冬成虫が確認され、広範囲で越冬していることが報告されました。越冬場所は、「林内」、「林縁」、「植込み」、「落ち葉だまり」、「ジャノヒゲ株内」や「ススキ等の雑草株元」など様々な場所となっています。そのため、これらの越冬場所をなくすことで、イネカメムシの多発生を防ぎ、来作の水稻の収量・品質の低下のリスクを減らしていきましょう。



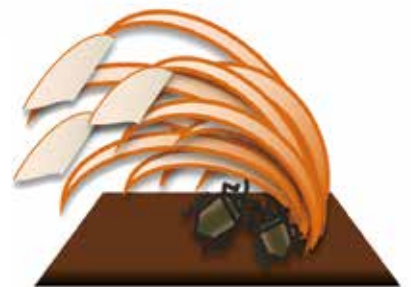
イネカメムシが多発生している圃場の様子
(赤丸内がイネカメムシ)



落ち葉だまり



ジャノヒゲ株内



ススキ等の雑草株元

※写真出典:「埼玉の農作物病害虫写真集」より



水稻収穫後の今からできる水田管理

10月になり秋も深まり、稲刈りも終盤を迎えています。記録的な猛暑やイネカメムシの発生もあり、水稻栽培は、毎年環境変化に対応するのが難しくなっています。来季に向けて水稻の収量・品質の向上のため、収穫後の水田の管理は早期に行いましょう。

1 秋期の荒起こし

収穫後の水田の土を深く掘り起こし、上層と下層の土を反転させます。ロータリ（耕うん爪）で収穫後の水稻の株や、残さ、もみ殻などをすき込みますが、秋期の荒起こしでは、春期の耕うんよりも粗く起こします。トラクターの走行速度は極めてゆっくり（速度：1～3km/hr程度）に設定し、土塊が大きめになるようにします。

(1) 病虫害の発生抑制

荒起こしにより、収穫後の切り株でイネカメムシ等が越冬することを防ぎます。収穫後の切り株から生える**再生株（ひこばえ）**は、**イネカメムシの餌にもなる可能性があるため、収穫後1か月以内を目標に荒起こしを行う**ことで、餌をできるだけ少なくし、来年の発生を抑制することが期待できます。

また、再生株は、ヒメトビウンカ^{しまはがれびょう}の生息場所にもなり、再生株での**縞葉枯病**の発病も見られます。再生株を放置すると縞葉枯病ウイルスを保毒するヒメトビウンカの割合が高まり翌年の被害が増加します。

(2) 稲わら・切り株の分解促進

稲わらや切り株の分解を促進することができるだけでなく、翌年に発生するガス（硫化水素等）を抑え、田植え後の生育阻害を防ぐことができます。

また、最近は冬期に大雨が降ることも増えてきています。大雨により稲わらが1か所に寄せられることによる翌年の稲作への弊害を防ぐため、早めの耕うんを行いましょう。



水稻の再生株（ひこばえ）



※イネカメムシ(成虫)



※ヒメトビウンカ(雌成虫)

南部地区岩槻担当の山岸です。今回は、展着剤についてご紹介します。

作物にはさまざまな形があり、葉の表面には濡れやすいものから水をはじくものまであります。また、害虫の体表もワックスや毛で覆われており、薬剤が付着しにくい構造を持つものもあります。

農薬の効果を発揮させるためには、薬液を届けたい場所にしっかりと付着させることが重要です。その効果を安定させるために薬液に添加するのが「展着剤」です。



展着剤の種類

	種類	特長	商品
①	一般展着剤（スプレッター）	薬液の濡れ性、付着性、拡展性、懸垂性などを強化し、薬液を均一に付着させる	マイリノー、ササラ、クミテン、ブレイクスルー 他
②	機能性展着剤（アジュバント）	薬液の浸透性・浸達性を強化し、薬液を植物体内に入り易くさせる。	ドライバー、ニーズ、ミックスパワー、ワイドコート、アプローチBI、スカッシュ、ハイテンパワー 他
③	固着剤（スチッカー）	薬液の付着性、固着性を強化し、薬液を植物体に固着させ耐雨性を向上させる。	アビオン-E、ペタンV、K.Kステッカー 他

展着剤を加用するメリットは農薬の効果を引き出します。

濡れが良い作物（キュウリ、ミカン、カキ、カンショ）にも展着剤を加用することで効果の最大化に期待できます。また、**濡れが悪い作物**（ネギ、キャベツ、ブロッコリー、サトイモなど）には②、③の展着剤が有効です。

←水に濡れにくい

水に濡れやすい→



★ご相談は各営農センター職員、TACにお任せください。

葉の濡れやすさ	該当作物の例
悪い	イネ、ムギ、ネギ、ダイズ、キャベツ、サトイモなど
中程度	イチゴ、メロン、トマト、ナスなど
中～良い	サツマイモ、カキなど
良い	キュウリ、モモ、リンゴ、ナシ、インゲン、トウモロコシなど

今月のTAC活動紹介



成長を確認するTAC



サイズについて確認する生産者とTAC



青パパイヤの花



青パパイヤの果実



ニンジンの発芽確認

今回のTAC活動では、「青パパイヤ」の収穫・出荷が始まったことから、生産者の圃場を訪れ、サイズや出荷等級の確認を行いました。今年は日照りと少雨の影響で、幹の背丈がやや低めですが、果実の肥大は順調で、例年と同じ時期に出荷できる見込みです。青パパイヤは【酵素の王様】と呼ばれるぐらい酵素が豊富に含まれています。最近の研究では、脂質や糖質を分解する働きがあることもわかりました。

また、その他の活動として、猛暑による地温上昇対策に向けて、水稻資材「太陽シート」を活用したニンジンの発芽試験を生産者と実施しました。試験区では発芽がそろい、今後の生育に期待が持てる結果となりました。

今後も多様な取組みを通じて、生産者の営農を支援してまいります。ぜひ【TAC活動】にご注目ください。

※取材日 8月27日

同時開催

彩の国 米まつり
美味しさいっぱい 畜産フェア
フリーマーケット
15日(土)のみ

2025 国際協同組合年コーナー

彩の国 さいたま動物愛護フェスティバル
16日(日)のみ

2025 彩の国 食と農林業

20周年記念事業

令和7年11月

15±16日

AM10:00▶PM3:00

入場無料

熊谷市産業祭

消防コーナー

会場 熊谷市

熊谷スポーツ文化公園
(にぎわい広場・陸上競技場)
住所: 熊谷市上川上300

主催/ 彩の国食と農林業の祭典実行委員会
後援/ 農林水産省・埼玉県教育委員会・埼玉県市長会・埼玉県町村会・熊谷市・埼玉県農業協同組合連合会・くまがや農業協同組合・埼玉県生活協同組合連合会・埼玉県消費者団体連絡会・埼玉新聞社・テレビ玉・FM NACK5
協賛/ むさしの村・株式会社農協観光
問い合わせ先/ 彩の国食と農林業の祭典実行委員会事務局 TEL:048-829-3309

熊谷市産業祭
主催/ 熊谷市産業祭実行委員会
問い合わせ先/ 熊谷市産業祭実行委員会事務局(農業政策課内) TEL:048-588-1321(内線327・339)

くまがや 交通安全フェア
主催/ 熊谷市
問い合わせ先/ 熊谷市市民部安心安全課 TEL:048-524-1111(内線285)

天候、事故等により予告なく変更・中止する場合がございます。予めご了承ください。

当日問い合わせ先
TEL 090-8850-3715(携帯)

3JA合同婚活イベント

JA南彩 JAいるま野 JAさいたま

X'mas ふれあいパーティー

軽食とソフトドリンク付き
ゲーム&賞品もご用意しています!!

日時 令和7年12月20日(土)
午後1時30分から午後5時まで
(受付開始: 午後1時から)

会場 THE MARK GRAND HOTEL
住所 さいたま市中央区新都心3-2
TEL 048-600-5505
※さいたま新都心駅から直通デッキ10分

申込方法 プライバシー保護のためお申込みはQRコードのみとさせていただきます

募集条件 独身30歳~50歳までの男女(開催日当日年齢)

参加定員 男性 6名 女性 6名(南彩)
※3JA合計で男女60名募集
※応募多数の場合は抽選となります
男性 5,000円 女性 3,000円
令和7年11月14日金
営農部営農支援課
TEL 048-720-8092 担当 野口、石川

参加費 締切日 問合せ先

ガス点検を装った詐欺や 窃盗にご注意下さい!

最近、LPガスの点検を装った訪問詐欺が発生しています。

- 点検や調査の費用は原則【無料】です。
- 不審な訪問や電話にご注意ください。
- LPガス販売店や保安センターは、原則事前通知のうえ、訪問します。
- 不明な点があれば、ガスの販売店または埼玉県LPガスお客様相談センター(0120-419-640)まで。

LPガスの点検は 無料です



相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

営農相談

毎月直売所で病害虫防除、雑草防除の営農相談コーナーを設けています。

11月5日（水）
岩槻農産物直売所
（あさつゆの里）
9：30～11：00
048-798-8311

11月12日（水）
久喜農産物直売所
（久喜キラリ直売館）
9：30～11：00
0480-25-1183

11月19日（水）
菖蒲グリーンセンター
9：30～11：00
0480-85-4444

税務相談会

税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日**1週間前**までにお電話でのご予約をお願いいたします。（ご予約いただけない場合は受付できません）ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

12月10日(水)	12月10日(水)	12月19日(金)	12月10日(水)	12月24日(水)	12月24日(水)	12月10日(水)
岩槻城南支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	菖蒲南支店
9:30～12:00	10:00～15:00	9:30～12:00	9:30～12:00	13:30～15:30	9:30～12:00	13:30～15:30
048-798-3345	048-736-5501	048-768-2190	0480-32-0102	0480-92-2315	0480-21-1101	0480-85-1022

※都合により時間が変更になる場合があります。

情報提供窓口設置のご案内

JA南彩の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法第35条の5（監事の職務等）及び農協法施行規則第81条（監事の監査報告の作成）に基づき、理事の職務の執行を監査する上で、理事の職務遂行に関する幅広い情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する上記の情報について、右記のとおり窓口を設置しておりますので、電話または封書にて連絡くださいますようお願いいたします。

なお、ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

南彩農業協同組合 監事会

ご連絡先

住 所 〒344-0064
埼玉県春日部市南2-4-30
電話番号 048-720-8051
担当部署 監査部（監事会事務局）
受付監事 常勤監事 今井 清志 宛
受付時間 8：30～17：00
（土・日・祝日を除く）

当組合の業務に関する相談・苦情については、本店・各支店で受付けておりますのでご利用ください。

相談・苦情受付窓口

貯金・融資などに関することは…………… 金融共済部 金 融 課 (TEL 048-720-8053)
生命・建物・自動車共済などに関することは 金融共済部 共 済 課 (TEL 048-720-8057)
購買などに関することは…………… 経 済 部 経 済 課 (TEL 048-720-8093)
販売などに関することは…………… 営 農 部 生産販売課 (TEL 048-720-8092)

本店受付時間 8：30～17：00（土・日・祝日を除く）

岩槻城南 支店 048- 798-3345	岩槻城北 支店 048- 794-1146	春日部 支店 048- 736-5501	蓮田支店 048- 768-2190	宮代支店 0480- 32-0102	白岡大山 支店 0480- 92-2315	久喜江面 支店 0480- 21-1101	菖蒲南 支店 0480- 85-1022
--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

各支店受付時間 8：45～15：00（土・日・祝日を除く）



クロスワードパズル

出題 ニコリ

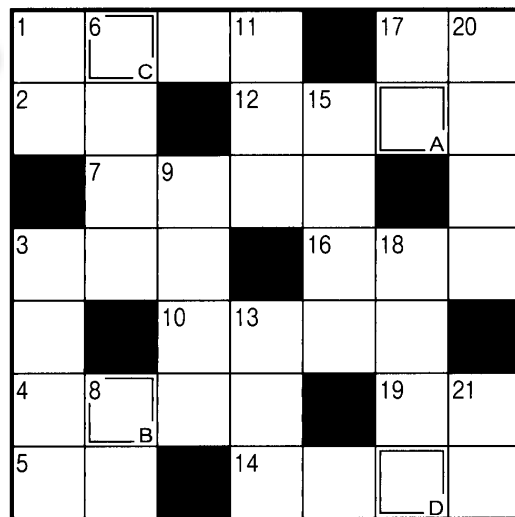
二重マスの文字をA→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- お代はいただきます
- 転職をしたいが、いざとなると —— を踏んでしまう
- 金箔の生産量第1位の市がある都道府県
- 皿を数えるときに使う言葉
- あえるとパスタが黒くなります
- 落ち葉をかき集める道具
- ハロウィーンの日を楽しむ人もいます
- 役場で —— 証明を取ってきた
- 薪割りに使う刃物
- 事件はあっけない —— を迎えた
- 写生をこうもいいます
- 動物や鳥などの集団

ヨコのカギ

- 10月の第2月曜日はスポーツの日。以前は —— の日でした
- 祭りのときに引く車
- 雨だよ、すぐに止むさ
- 塩分濃度は低め、麴の割合は高めな味噌
- ドングリがなる木の一種
- 彼女は免許 —— の腕前だ
- 悪臭を放つことで知られる動物
- 傘がたくさん重なった形の食用キノコ
- ハワイアンの演奏にも使われる弦楽器
- 玄関の上がり —— に腰かけて話した
- 秋にもおいしい紫色の野菜
- 教育、勤労、納税は国民の三大 —— です



応募方法

正解者の中から抽選で10名さまに1,000円分の図書カードをプレゼント。

【締切日】10月末日

発表は12月号です。

8月号の答え

答え ウミホタル

8月号応募総数56通



当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

85 〒344-0064 春日部市南二丁目4番30号

J A 南彩

ふれあい広報課

● 郵便番号・住所
● 氏名・年齢
● J A 南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。

※お1人さま1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

令和7年8月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決、承認されました。

- (1) 令和7年7月末財務状況について
- (2) 令和7年産出荷契約米概算金の設定について(J A 南彩米穀共同計算委員会)
- (3) 令和6年産出荷契約米の最終精算について
- (4) 梨選果場管理運営規程の一部変更について
- (5) 組合員の出資口数の減口について



主要事業の概要

—— 令和7年8月末現在 ——

出資金につきましては、28億5,867万円です。

	令和7年8月末	令和7年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,006人	8,923人	83人
准組合員数	19,168人	18,991人	177人
組合員数合計	28,174人	27,914人	260人

	令和7年8月末	令和6年8月末	前年度同月対比
貯金高	2,748億7,767万円	2,780億8,397万円	98.8%
貸出金	729億4,672万円	703億6,149万円	103.6%
共済保有高	5,794億2,546万円	5,905億8,398万円	98.1%
販売高	10億2,419万円	11億699万円	92.5%
購買品Ⅰ供給高	10億8,583万円	10億9,256万円	99.3%
購買品Ⅱ供給高(各直売所)	6億9,231万円	5億9,472万円	116.4%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

暑さが和らぐ季節になってきましたね！今年は本当に暑い日が長く続きましたね。秋がどんどん短くなっているようでちょっぴり悲しい気持ちです…

そんな中、今年も各地区でイベントが開催されます♪食欲の秋ということで、美味しいものをたくさん食べられたら幸せです！秋の味覚大好きなので、冬に備えてしっかり蓄えたいと思います!!

みなさまも美味しいものをたくさん食べて、元気に過ごしましょ～

編集後記

編集担当 6.9

秋のおでかけ イベント情報

場 開催場所の名称

住 開催場所の住所

問 問合せ先

☎ 電話番号

 J A 南彩が参加する予定のイベント

コスモスの 散歩路

(摘み取り無料)

10月26日(日)~

場 鹿室地区の水田・陸田
住 さいたま市岩槻区鹿室
1466付近



さいたま市 農業祭

**11月15日(土)・
16日(日)**

場 さいたま市市民の森
(見沼グリーンセンター)
住 さいたま市北区見沼2-94
問 さいたま市農業祭実行委員
会事務局 (農業政策課内)
☎ 048-829-1378



岩槻

第29回 かすかべ商工まつり

**10月18日(土)・
19日(日)**

場 アイル・アリーナ
ウイング・ハット春日部
(春日部市総合体育館)

住 春日部市谷原新田1557-1

問 春日部商工会議所

☎ 048-763-1122



第50回 春日部市農業祭

11月23日(日)

場 アイル・アリーナ
ウイング・ハット春日部
(春日部市総合体育館)

住 春日部市谷原新田1557-1

問 春日部市農業振興課

☎ 048-739-7085



春日部

閨戸 コスモスまつり

(摘み取り無料)

10月18日(土)

場 閨戸コスモス畑会場
住 パルシー (総合体育館)
東側コスモス畑

問 蓮田市産業振興課

☎ 048-768-3111



江ヶ崎 コスモスまつり

(摘み取り無料)

10月18日(土)

場 江ヶ崎コスモス畑会場

住 蓮田市江ヶ崎981付近

問 蓮田市産業振興課

☎ 048-768-3111



蓮田

第36回 みやしろ産業祭

10月26日(日)

場 宮代町役場前コミュニ
ティ広場・スキップ広場

住 宮代町笠原1-4-1

問 みやしろ産業祭実行委員
会事務局 (宮代町商工会)

☎ 0480-35-1661



第3回 しらおか 秋の彩りフェスタ

11月22日(土)

場 メイン会場
しらおか味彩センター付近

住 白岡市千駄野398付近

問 白岡市農政課

☎ 0480-31-8495



白岡

くきストリート フェスティバル2025

10月19日(日)

場 久喜駅西口 提燈祭り通り

問 久喜市商工観光課

0480-85-1111

久喜市商工会

0480-21-1154



第42回 久喜市菖蒲 産業祭

11月3日(月)・祝

場 菖蒲行政センター駐車場

住 久喜市菖蒲町新堀38

問 (一社) 久喜市観光協会

☎ 0480-21-8632



菖蒲

お知らせ

ご葬儀の事前相談・ご連絡は

JA葬祭総合センター



0120-145-731 (24時間・365日対応)



▲こちらの問合せフォーム
からメールでの相談も可
能です。

番号案内サービス(104)へお問合せの際は、必ず「JA南彩の葬儀」とお伝えください。

なんさい No. 353

令和7年10月1日発行

発行責任者／南彩農業協同組合

代表理事組合長 菊池 義雄

編集／企画管理部ふれあい広報課

〒344-0064 埼玉県春日部市南二丁目4番30号

TEL 048 (720) 8051 FAX 048 (720) 8052



2100

古紙配合率 100%再生紙を使用しています